

L^AT_EX ファイルと画像データ

田崎 博之

2007年1月31日



<様々な半径の円>

L^AT_EX ファイルに画像データを取り込む手順

- (1) コマンドラインで `ebb s01.png` を実行しバウンディングボックスファイル `s01.bb` を作成する。
- (2) L^AT_EX ファイルのプリアンプルに `\usepackage[dvipdfm]{graphicx}` の一行を入れ、画像挿入場所に `\includegraphics{s01.png}` を記述する。画像の幅を指定する場合は `\includegraphics[width=8cm]{s01.png}` のように記述する。
- (3) `xdvi` では画像が出力されないので、コマンドラインで `dvipdfmx test.dvi` を実行し `dvi` ファイルを `pdf` ファイルに変換する。
- (4) 作成した `test.pdf` は画像データも挿入された形で出力される。